

を運び、じつくりと口の
顔にむかい合っ。決して
楽しいことではないがそ
こに何がしかの意味合い
を求めているのは、たし
かだ。
「顔は男のりれき書」
と古い男性化粧品のコビ

私の履歴書

江夏 豊

るような気さをする。
近まで、私はこれこぼ
ちも自分と父が似ている
とは思ったことがなかつ
た。ところが父の年齢を
こえたころから、「お父
つっあんに似てきたね」
と言われることが多くな
った。つい先日浅草演

る、わかっているのだ
びっくりした。もう四十
きなさい」。
自分でもそんな台詞が
すらすらと出たときには
びっくりした。もう四十

ことなきのせせせ
間おいて口をついて出た
ことばが「よく考えて
から、もう一度出直して
きなさい」。
自分でもそんな台詞が
すらすらと出たときには
びっくりした。もう四十

よく世襲という言葉が
活字で使われているが、
あまり肯定的でなく、否
定的な意味合いが多い。
政治家、経営者、歌舞伎
俳優、タレント、役者。

ら、ある程度はフリーサイズといえる。
腰のまわりなどにたっぷり脂肪をつけ
てしまった婦人は、それまで愛用して
いた絹の肌着を捨てざるを得ないが、し
かしメリヤスのものならある程度までの
びるから、少々太っても別にどうとい
うことはない。つまりそれはEサイズもS
サイズもなく、「大小の区別が莫(な)
い」ものなのである。

中学生左腕としての主戦場
は兄房雄の会社のチームの試
合だった。普通なら学校の部
活が主になるはずなのに、そ
うならなかったの
は、ある事件がもと
で退部したからだ。
1961(昭和36)

駆け引き

年、兵庫県尼崎市の
園田中学に進学し
た。当然のように野
球部に入った。そこ
その強豪だったので部員も
多く、1年生は下働きばかり
だった。練習の前には、ト
ンボでグラウンドをならし、
バケツをもって石ころ拾い。
練習が始まると、長靴を履
いてグラウンドのわきの田ん
ぼで球拾いだった。1カ月た
っても2カ月たっても野球を
させてもらえない。上級生と

上級生ともめ 野球部退部

陸上部へ、砲丸投げで相手翻弄

ならわかってくれるだろうと
思い、訴えた。
「先輩、なんで僕たちは野
球ができないんですか」
返ってきた答えは鉄拳だっ
た。「生意気だ」とガツーン。
山本さんでなければこんな
ことは聞かなかつた。慕って
いただけに悔しくて、思わず
手を出してしまつた。野球部
の顧問をしていた杉山先生が
監督不行き届きだつたとし

て、かばってくれたが、結局
駄目で退部となつた。
その後、バレーボール部か
ら誘われ、9人制の前衛のレ
フトでアタッカーを務めた。
なんでもできたのは運動神経
がよかつたからだろうか。体
育の授業はサボりの時間と決
め込んで、田んぼのあぜとか、
保健室で寝ていたのに、なぜ
かずっと、通信簿に「5」が
ついていた。
国語、数学、理科は授業に
も出て、多少は勉強したが
「2」ばかりだつた。「先生、
授業も出てないのに、なんで
体育が5やねん」と聞いたこ
とがある。すると先生は「お
まえは走れば速いし、鉄棒、
跳び箱、ボール蹴り、やれば
なんでも人よりうまい。だか
ら5なんや」。
野球部を一緒に辞めていた



兄の勤務先の草野球子
ムではエースで4番

このことだつた。
砲丸投げが野球に役立った
とは思わないが、試合での駆
け引きという点で、のちの「投
手江夏」につながる出来事が
あつた。
砲丸投げの関西大会。抜群
に強いやつがいて、まともに
いったのでは勝てない。そこ

で次のような作戦を取つた。
試合では予選3投、決勝3投
で6回投げる。予選は流して
も通過できるから適当に投げ
る。決勝の1回目、2回目も
わざとファウルとかして、の
らりくらり。もう相手は勝つ
たものと思つている。
勝負の3投目、全神
経を研ぎ澄ませて投げ
た。放たれた砲丸がど
んどん伸びる。まさか
という顔のライバル。
ラスト一投で逆転勝ち
した。
町中のけんかでも、
よく駆け引きをしたも
のだった。やんちゃな
少年同士の決闘が日常茶飯事
で、たいがいこちらが人が少
なかつた。15人の相手を10人
でやつつけるにはどうすれば
いいか。「おまえら3人で相
手のトップを狙え。おれら7
人は3人のカバリーに回る」。
そんな作戦を立てて勝つてい
た。(元プロ野球投手)

遊遊漢字学

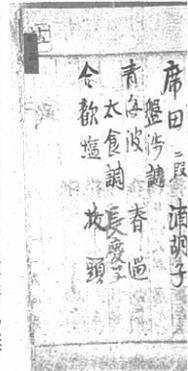
「莫」が「暮」になっ

「莫」という文字が作られた。
だから「暮」には中央と下に「日」が
二つあるという妙なことになっている。
もしかしたら、ただでさえあわただしい
日暮れや年の暮れに、もっともつと時間
が欲しいという意識がそこに反映された
のかも知れない。そういえば、今年もそ
ろそろ年の暮れである。(漢字学者)

国歌「君が代」の最初のバージョンを作曲したこの人物に迫るべく個人的に研究を続けている。日英両国の公文書館などに足を運び、フェントン音楽教育の内容や「君



英国で発見したフェントンの写真(写真上)とフェントンが依頼した雅楽の演奏の曲目一覧(同下、宮内公文書館蔵)



が主体的に関わった可能性があることが分かった。77年にフェントンの依頼で雅楽の演奏会が行



として現行の「君が代」の作曲者、奥好義の名前もあつた。彼はフェントンに洋楽を学んでおり、師が依頼した演奏会の目的も知っていたはずだ。後年、奥は師に遠慮して

私の履歴書

江夏 豊

④ 浪商と同じ阪急京都線の沿線に新興の高校があり、そこにも寄ってみようかということになった。それが大阪学院。野球部は創部から浅く、みると部員も30人くらいだ。

勉強なんて好きでもないし、高校に進学したら、金銭的に家に迷惑がかかる。中学を卒業したら就職するつもりでいた。尼崎市中学の相撲大会で優勝したこともあり、大相撲に何人も送り込んである地元の社会人チームから声をかけられたが、気が向かなかつた。

強きをくじく

普通のサラリーマンになるはずの人生が、野球部の顧問だった杉山先生の説得で変わった。「豊は高校に行かせた。勉強ではなく野球をやっ

てほしい」と、お袋やおやじ代わりの兄を口説いた。上級生とけんかして退部していたから、先生は野球をして

いる姿をのぞくみたことも虎隊」。自分は足は速かつた

野球部顧問、母と兄説得

新興高校に進学、弱小をバネに

が、長いランニングは大嫌い。しかも部員が多くてろくに野球ができそうにない。白虎隊もご免だ。

まり実技試験を受けた。

兵庫・報徳学園、大阪・浪商(現大体大浪商)では最終選考に残り、希望すれば入学できた。しかし、報徳学園は

浪商は部員が走ってばかりいるのを見てやめた。白いユニフォームで走るの通称「白虎隊」。自分は足は速かつた

が、長いランニングは大嫌い。しかも部員が多くてろくに野球ができそうにない。白虎隊もご免だ。



新興の大阪学院に入学。⑤が筆者は打つても投げてはまっぴりやうな感じだ。硬式野球は全く別世界だ。それまで、野球がそんなに好きだったわけではなく、流れでやっていただけなのだが、これにはすっかりはまった。のちに野茂英雄(ごん)な話をしたことがあった。大リーグで、本塁打王のマーク・マグワイアに一発を浴びた野茂が「すごいでしょ、江夏さん。大リーグは飛ぶでしょう」。打たれておいて、何を言うてるんだ、と笑ったものだが、野球少年に返ったような野茂の気持ちはよくわかった。(元プロ野球投手)

プロ野球の世界に入ってから、弱い球団で巨人など強

本革のボールがバットと衝突すると、カチーンと音がしてどこまでも飛んでいく。打たれても気持ちよかつた。それ報徳学園や浪商などの強豪にないものが、ここにはあ

経理マンの誇り

日東紡の社長に就任して一年半ほどたった頃、久々に教えを請うつと再会した。社長としての意思決定の難しさをいつい愚痴ってしまつたところ、またお叱りを受けた。「計画の進捗を追い、前提が間違っていないか、かを検証するの

中学まで使っていた軟式野球は打つても投げてはまっぴりやうな感じだ。硬式野球は全く別世界だ。それまで、野球がそんなに好きだったわけではなく、流れでやっていただけなのだが、これにはすっかりはまった。のちに野茂英雄(ごん)な話をしたことがあった。大リーグで、本塁打王のマーク・マグワイアに一発を浴びた野茂が「すごいでしょ、江夏さん。大リーグは飛ぶでしょう」。打たれておいて、何を言うてるんだ、と笑ったものだが、野球少年に返ったような野茂の気持ちはよくわかった。(元プロ野球投手)

バンホーテン
ココア

Kataoka
おいしさを世界から

心温まる交流に感銘を受
を商つ人な
け、その物語を紙芝居に
ど職業はさ
するなど、歴史を語り継
まさま。全
ぐ活動を続けている。
員が男性で
ある。
収容所の所長は陸軍大
佐、松江豊寿（1872
～1956年）さん。調
容所誓つし



「第九」を演奏し
たちを描いた紙芝

交流を深めた。
第九演奏もそんな環境
で実現した。捕虜の中に
音楽家がついて所内にオー
ケストラが2つあり、う
ち1つが演奏した。古い
バイオリンやオルガンを
交流を深めた。
偏見を抱き、言葉の通じ
ない大男たちを恐れた。
しかし外出を許されて町
を歩く彼らは「やあ、と
もたち（友達）」と気さ
く笑いながら、終わる
と拍手が来る。
ドイツからの訪問も多
い。徳島大学の先生にお
願ひして紙芝居のドイツ
語訳をつくってもらっ
た。拙い片言にクスクス
笑い起きるが、終わる
と拍手が来る。

私の後生書

江夏豊

⑥ 入らなくなった。それでも大会本番になるとストライクが入るのが、江夏の投手の不思議なところだ。最後の夏の大阪大会。完封、完封で勝ち進んだ。大阪高専2-0、大阪鉄道6-0、市岡商4-0、八尾4-0。迎えた準々決勝は私学6強の一角、明星だ。のちに近鉄あざが恥ずかしくて銭湯にも入り、日本シリーズで対戦

最後の夏

自分たちの世代の思い出話となると、たいがい腹が減っていた、といふことになるが、辛い（むじ）思いをしたことではない。お袋の喜美は小料理屋を営んでいたこともある。しかし朝が駄目だったのか、弁当は白い飯にノリか梅干しが入っているだけ。その代わり、不自由ないくらいの小遣いをくれた。高校の売店でうどんや鯨の缶詰を買ったり、おかずの多い友達の手当から分けてもらったり。おかげでがっしりした体が出来た。

ベスト4敗退、甲子園逃す

野球ひと筋、苦しいと思わず

行けなかった。それでも野球ひと筋の3年間、苦しいと思つたことはない。3年生になっても制球難は相変わらずで、奈良の強豪、御所工との練習試合では5-1の九回、連続押し出しで逆転サヨナラ負けを食らった。途中でガマさん（塩釜強監督）が出てきて、マウンドで殴られた。涙と汗で前がみえなくなり、ますますストライクが



青春時代の全てを
野球にささげた

打てず、0-1で敗れた。た。（元プロ野球投手）

食と人の
未来に

nippon
日本製粉

www.nippon.co.jp

心癒やし
竹下之巨匠、フェルメールとレンブラントの作品による展覧会を福島で実現できた。会の成功を秦氏も喜んできた。様々な分野の知見が融合することで大きな力は生まれる。若い学生たちにも伝わればと願う。（たけのした・せいいち 福島県立医科大学理事兼学長）

秦氏は自身が持つ海外

就いている。
50年、いや登山を始め
てからならばもっと長い
年月がたつが、山は飽く
ことがない。季節の花々
や雲海に浮かぶ剣岳、夕
焼けの美しさ。大町登山
案内人組合の創設者は、



遭難を想定して、人工壁での救助訓練も行う

だ。なぜかいつも同じ人
が、遭難者を見つけたも
のだ。



祖母の下山記録帳

案内人は文字通り登山から救助に当たった。者のガイドをつとめるが、それだけでは足りない。救助者としての顔も持つ。ヘリでの活動に備えりもはや判然としない。

案内人は文字通り登山から救助に当たった。者のガイドをつとめるが、それだけでは足りない。救助者としての顔も持つ。ヘリでの活動に備えりもはや判然としない。

私の履歴書

江 夏 豊

フットボールから、そうそうたす、と返事をした。同期にまじっての1位。しかも人気球団の阪神だ。大学一本の気持ちで動揺し始めた。

フットボールから、そうそうたす、と返事をした。同期にまじっての1位。しかも人気球団の阪神だ。大学一本の気持ちで動揺し始めた。

高校野球の激戦区である大阪で、新興の大阪学院をベースト4に導いた「左腕江夏」に大学球界からも誘いがきた。

一番熱心だったのが東海大。1964(昭和39)年に野球部を創部したばかりで、強化を急いでいたらしく、自宅に松前重義学長が訪ねてきてくれた。

進学一転阪神へ

学費なども優遇してくれて、家に迷惑をかけずに済みそう。しかも野球部の仲間も何人か入れてくれるという。自分のなかでは九分九厘東海大へと心を決めていた。

ところがドラフトですべてが変わった。1966(昭和41)年9月5日。甲子園にも出ていない自分が指名される。とは夢にも思わず、阪神に1位指名されたと聞いて驚いた。巨人、阪急(現オリックス)、東映(現日本ハム)を合わせた4球団が競合し、阪神がクジを引き当てた。

ドラフト1位指名に驚き

やり手スカウトに乗せられ入団



阪神へ入団発表の日(1966年10月3日)から望志大(1966年10月3日)

開口一番、佐川さんは「おれは別におまえなんかほしいとは思わん。社交辞令で来ておいてくださいな」と言った。1位指名した手前、一応筋を通しておくが、別に入団しないでもいい、というのだ。こちらは血気盛んな18歳。この野郎、と思った。あとで

(元プロ野球投手)

人 大 恩 快 豪

英 倉 矢 一
なにかやることなすことがすべて豪快で、さすがはタオル産業でいち早く中国に進出した社長。スケールの大ききにはいつ

創業当時のいちばん苦しい時期だけに、本に当たった。それがきっかけで、毎及ぶべくもないが、少し年盆と正月には今治の工でもあやかりたいもの場に招かれるようになった。(やべら・ひでかず) 当社にとっての大恩 〓 エーアイティー社長

手が油でベタつかない チキンの袋

暮らしにくづく リンテック。

夢をつなぐシート技術 リンテック株式会社

あれから幾星霜。84歳にして故郷九州の植物の姿を手描きした図鑑「図解九州の植物」(南方新社)なる本をまとめることになることは。上下巻、1400ページの書

て知りたいと思ったときに役に立つのは、写真よりむしろ絵なのである。

戦後、鹿児島大学に進学し、



利か丸みを帯びているか、異なる種と分類されることもある。だから植物学者の判断を仰ぐ。力になってくれたのは九州の

筆者が描いた植物図鑑の原画。細部を徹底的に緻密に写している

の情報を書き込む。初島先生に見せると「正確によく描いてある」とほめてもらった。描きためていくうち、いつかこれに「変わったやつ」とみていた。以来、約40年の付き合いになる。今は互いに忙しく学会などでたまに顔を合わせる程度だが、遠慮なく物を言い合える仲だ。

大学を卒業して配属されたのは2人とも内科の医局。ほとんど家に帰らない生活で文字通り寝食を共にした。1984年に国立がんセンター(当時)でがんの研究に始めた石川君に誘われ、翌年に私もセンターに移った。濃厚な付き合い

私の履歴書

江 夏 豊

人間の運命はちよつとしたところで変わるものだ。数々のドラマを生んできたプロ野球のドラフト。「阪神江夏」の誕生にも、運命のいたずらがからんでいた。

自分を怒らせるという心理作戦で、大学進学から阪神入りへ転向させた佐川直行スカウトだった。が、前年、1965(昭和40)年の第1回ドラフトでは独自路線で行って、結果的に失敗している。

甲府商・堀内恒夫(巨人へ)、育英(兵庫)・鈴木啓示(近鉄へ)といった好投手が目白押しで、阪神は「当地選手でもある鈴木」の指名で固まっていた。鈴木も阪神なら望むと

契約金見たことない札束

鉄工所のおやしさんに恩返し

現金 800万円

「現金」を見たことない札束。鉄工所のおやしさんに恩返し。自分が怒らせるという心理作戦で、大学進学から阪神入りへ転向させた佐川直行スカウトだった。が、前年、1965(昭和40)年の第1回ドラフトでは独自路線で行って、結果的に失敗している。

66年10月3日。大阪梅田の球団事務所へ入団会見をした。「うれいんです」「尊敬する先輩は村山(美)さん」と語ったと当時の新聞に載っているが、あまり記憶にない。覚えてるのは「現ナマ」の感触だ。年俸180万円、契約金1千万円。契約金から税を引くと700万円くらいになる。そこにちよつと色を



大阪大会で投げ合った奥田敏輝(左)とともに入団(後ろ)は西村公一(内野手)

振り込みはしますか、現金にしますか、小切手にしますか、と聞かれ「現金で」と即答した。800万円の札束をみてみたかった。

自分の小さいころは「百万長者」といわれたものだ。百

近所の鉄工所のおやしさんに

渡した。鉄工所の経営も苦しくなっていったときだったらしい、いい恩返しになった。

11月の秋のキャンプに参加した。ドラフトで阪神は14人を指名し、6人が入団した。大阪大会で投げ合った桜塚高秋のキャンプは仮の背番号の「71」をつけた。正式な背番号を選ぶとき「1」「13」「28」が選択肢としてあった。本当は高校時代につけた「1」にしたかったけれど、この番号は前年に近鉄に入った鈴木がつけていた。

あこがれの左腕で、今は大の友人である鈴木は最大のライバルでもあった。マネをするのはプライドが許さない。

「13」は兄の房雄と話して縁起が悪いということになり、末広りの8が入っている「28」を選んだ。

(元プロ野球投手)

数学好きの縁

数年前、石川君が一時体調を崩した際、私は自ら育てた観葉植物のポトスを贈った。園芸など全く興味がなかったのに、今では手がかるバラも栽培しているという。真面目で妥協をしない彼らしい。共通の趣味を一緒に楽しめる時間を心待ちにしている。(なかがま

NOSTER

Postbiotics to benefit everybody.

日東薬品工業株式会社

「合」ターター「ン」を公開した。まず国文研が2015年に個人美術館の旧鉄心斎文庫から寄贈を受けた「伊勢物語」の写本など約7万点を公開。将来的には30万点に増やす。同データベースには東

所案内など様々な分野の古典籍の画像が、所蔵先のサイトに行かなくても閲覧できるようになる。画像の探しやすさや使いやすさも重視した。タイトルなどでの検索以外

古典



国文研資料7万点をネット公開

「飢饉」展（愛蔵）は「高校生と研究者が出会う」といった企画も開いた。より幅広い層に古典に興味を持っていただき

「飢饉再考」展を来年1月21日まで開催中だ。昨年12月には調査を手

私の履歴書

江夏豊

プロ野球が始まってから80年あまり。これまでに何百人、何千人の投手が入ってきたことだろうが、カーブを投げられずにプロに入ったのは自分くらいのものではないか。

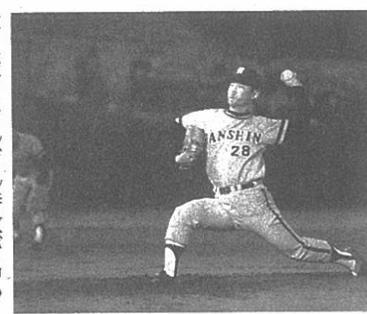
一級上の左腕、鈴木啓示（兵庫・育英一近鉄）のカーブにあこがれ、高校の塩釜強監督に教わろうと思ったら「直球ですらストライクを取れんやつが」といって殴られて、それっきり。高三の夏の大阪大会では6試合で81奪三振。直球だけで三振の山を築いた。しかし、プロはそれで通用するほど甘くはなかった。

直球一本で三振の山

短い指、変化球に向かず

阪神は上下関係の厳しい球団で、新人は肩身が狭かった。一軍で活躍しても、高卒は3年目まで、大卒も1年間はグリン車（一等車）に乗せてもらえないなどのルールがあった。

たまたま練習が早く終わった日に、同期の奥田敏輝らと一番風呂につかっていると、先輩から「若いのが先に入りやがって」と大目玉を食らい、



1年目のフォーム。カーブはまだ曲がらない

阪神は上下関係の厳しい球団で、新人は肩身が狭かった。一軍で活躍しても、高卒は3年目まで、大卒も1年間はグリン車（一等車）に乗せてもらえないなどのルールがあった。

たまたま練習が早く終わった日に、同期の奥田敏輝らと一番風呂につかっていると、先輩から「若いのが先に入りやがって」と大目玉を食らい、

ブルペンでの投球にも厳しい序列があった。キャンプ地といえども2月はまだ寒い。日が昇り、一番暖かくなった時間帯に村山さんら主力投手

寒い廊下に正座させられた。飲むと人が変わって人を殴るうそつたるメンバーだった。監督は藤本定義さん。巨人の初代監督を務めたあと、阪急（現オリックス）の監督などを歴任、阪神を率いて7年目を迎えていた。孫のようにかわいがってくれて、自分もおじいちゃんと呼んで慕っていた。

急（現オリックス）の監督などを歴任、阪神を率いて7年目を迎えていた。孫のようにかわいがってくれて、自分もおじいちゃんと呼んで慕っていた。

宿舎の食事もお粗末だった。おかずが貧弱で、ビールのおつまみにはなるが、しっかが「おい豊、カーブを放れよ」飯を食いたい若手には全然足りなかった。キャンプの食

が投げ、若手はその前後の空いた時間に使わせてもらう。キャンプが始まってすぐのこと。まっすぐばかり投げてみると、川崎徳次投手コーチが「おい豊、カーブを放れよ」と言った。一度も放ったことがないのだから、無理な相談だ。

自分の短い指は変化球に向いていなかった。1年目から勝てたが、基本的に直球一本。巨人の王貞治さんに「豊のカーブはわかっていても打てないんだよ。曲がらないから」といわれたものだ。

ブルペンにはドラフト1位の江夏はどんな球を投げるのか、と興味津々の新聞記者やファンが群がっていた。その前で、川崎さんは「カーブも放れんと、プロ野球に入ってきたんか」と言ってゲラゲラ笑った。18歳の自分は傷ついていた。（元プロ野球投手）

テクセル

進化する超軽量素材

岐阜プラスチック工業株式会社

詳しくはホームページをご覧ください。テクセル

名手のレッスン

井上 慶太

それまでの私は生真面目で、かっちり順序立てて詰めすぎない柔らかい性格に変わって、細かいことまで詰めた。日本オープン優勝者の奥田靖己さんを弟子にもつ高松さんとは、いつも師弟談議で盛り上がる。私も弟子の菅井竜也七段が8月、王位を獲得した。正直、羽生善治棋聖からタイトルを奪うと思っていた。日本将棋連盟の常務理事で多忙だが、今後も弟子として向き合っていく。（いのうえ・けいた）

将棋士九段

ちぎれ、いくらの切手か
貼られていたかわからな
い。
ハガキは7円切手のも
のが1通。20円の官製ハ
ガキが2通。ほかに、10
とか9とか7とか数字が
いくつも並んだデザイン

に出した4通の受取人に
村上宏一氏。10通の手紙
をわたしたしは今年の9月に
受け取った。正確にいう
と、受取人の2人から数
十年ぶりに返された。
佐藤君と村上君とわた
しは小倉の中学に通い、

高校のときのわたしは
いろんな人に手紙を書い
た。2人以外の元クラス
メートにも書いたし、小
倉の前に住んでいた下関

一方、村上君とわたし
は昨年フェイスブックで
再会し、会うことはない
ままメールで時々言葉を
交わした。佐藤君に会っ
たことを伝えると、3人

わたしの家は引越し
が多く、2、3年ごとに
転居した。そのたびに母
は不要なものを捨てた
り、人にあげたりした。
2部屋か3部屋のせまい

か。同じように出された
手紙にも、残るか捨てら
れるかという運命の分か
れ道があるのだな。
数十年ぶりの再会なの

私の後生

江 夏 豊

1967(昭和42)年2月、
プロ1年目のキャンプ。紅白
戦では計14イニングで1失点
に抑えた。直球と曲がらない
カーブだけの投手とし
ては上出来だった
が、主力が調子を
上げてくるそつはい
かない。
3月、オープン戦
が始まると打たれ出
した。先発した14日
か滑り込んだ。
初登板は4月13日、開幕2
カード目の大洋(現DeNA)
戦(川崎球場)だった。先発
の安部和春さんが打たれ、2
番手で二回から登板した。新
人王の候補といわれた松岡功
祐選手を二ゴロに打ち取るな
ど3イニング、打者11人で1
安打に抑えた。
負け試合に終わったもの

打者転向？

空いていた左腕の枠になんと
か滑り込んだ。
初登板は4月13日、開幕2
カード目の大洋(現DeNA)
戦(川崎球場)だった。先発
の安部和春さんが打たれ、2
番手で二回から登板した。新
人王の候補といわれた松岡功
祐選手を二ゴロに打ち取るな
ど3イニング、打者11人で1
安打に抑えた。
負け試合に終わったもの

プロ2打席目で初本塁打

分厚い先発陣、救援での登板続く

席にスチュアートという外国
人を迎えた。開幕してから来
日し、これが初打席だった。
追い込んでから、目くらま
しのつもりで投げた曲がらな
いカーブをカパーンと打た
れ、左翼への本塁打。
「白鯨」のニックネームが
つく巨体で、スイングは鋭く
なかったが、現役大リーガー
のパワーはさすがだった。青
空にいつまでも浮かんでいた
目の初本塁打。プロに入って



監督と巨人の川上哲也監督
がかわいかった。藤本監督に呼ば
れて行ってみると「すごいバ
ッティングだったな。バッタ
ーに転向するか？」。真顔だ
った。
いつもは優しい「おじいちゃん」だったが、この言葉はくささときた。くそじいだが、走り回るのが兵隊でなくて本当に良かったと思う。(漢字学者)

の、大洋には通用する、とな
って19日、甲子園での同カー
ドで初めて先発した。
開幕から3試合、村山実さ
ら3人が完投勝ちしていた
ことでわかるように、阪神は
投手力のチームだった。その
分厚い先発陣の中に割って入
ったわけだが、そのマウンド
はほろ苦いものになった。
立ち上がり、1死二塁で打
球を今でも覚えている。そ
の後も松岡選手に適時打を浴
び、2回4失点で降板した。
以後は救援での登板が続い
た。救援でも先発でも、投手
で打ってきた高校時代の感覚
もまだ残っていた。
阪神打線に火が付き、五回
に再び回ってきた打席で右前
に2点打。ついに8-7と逆
転した。敗戦処理
どころか、勝利投
手の権利まで手に
しかけた。しかし
五回裏、一枝修平
さんと同点ソロを
浴びて降板となっ
た。

軍隊を意味し

遊遊漢字学

ったのに対して、後者が八十三%と圧倒
的に多かった。私自身も後者を使うから
結果に違和感はないが、そもそもこれは
どちらが正しいと判断できるようなこと
ではない。
「存亡の危機」は、おそろしく三国志で
おなじみの諸葛孔明が、宿敵魏との戦い
に出陣する前に若き皇帝に奏上した「出
師表」に、いま世の中は三つに分かれ、
わが国は疲弊して「これ誠に危急存
亡の秋(とき)なり」と述べるのに由来
する。かつて名文中の名文とされたこの
文章は、漢文の学習が学問の中心であっ
た時代には、教育を受けた経験がある者
のほとんどが暗唱できるほどに読んだか
ら、「危急存亡の秋」という表現が社会
のいたるところで使われていた。
だがそれから時代が大きく変わり、いま
「出師表」を読むのは三国志の熱心な
ファンくらいなもので、かつての私の学
生の一人は、この文章の標題を「シユッ
シンの表」と読んで涼しい顔をしていた。
さらに原文では「秋」を「とき」と訓読
するこの表現が、いまの世にほとんど使
われないのはむろん時代の趨勢である。
ところがこの「出師表」という標題に
ある「師」とは軍隊のこと、古代中国
では兵士二千五百人の集団を「師」と呼
んだ。日本語の「師団」も「師」を「兵
士」の意味に使っているが、この字は仏
教では高徳の僧侶を表すのに使われた。
一説によれば、あわただしい歳末は僧
侶まで走り回るから「師走」というそつ
だが、走り回るのが兵隊でなくて本当に
よかったと思う。(漢字学者)

ハットの大きな音を御注意すること、音が大きくなるので、音が大きくなる。そのためオーケストラなどで活躍する打楽器奏者は、マレットにこだわります。製作者である私はプロの音のこだわり丁寧



筆者が作ってきた

「ドラムスティックだけではダメだ」と考えるようになった。円高で輸出は減る。「海外だけではなく国内の奏者に使ってもらうもの」と模索し、まだ競争が緩やかな

飛んだ。後に新日本フィルハーモニー交響楽団の首席ティンパニ奏者になる。近藤高頭氏が知人に紹介されて、彼の紹介でベルリン・フィルハーモニー管弦

な差異で音は変わるの

私の夜

江夏豊

プロ1年目の1967(昭和42)年、降ってわいた打者転向構想はその後、監督から投手コーチからも出ず、立ち消えになった。4月29日に甲子園で初勝利を挙げ、そこから6連勝したのだ。

初勝利はデーゲームの広島戦だった。朝、球場につくと川崎徳次投手コーチが「おい、先発だ」。その3日前のサンケイ(現ヤクルト)戦での先発もばつとせず、もう先発はないと思ひ、毎晩ネオン街に繰り出し、マジジャンをし、徹夜していた。

初の巨人戦、打席にオーラ

追い込むも見事に打たれる

無安打行進。六回初安打となるソロを久保祥次選手に喫したが、結局2安打1失点、10奪三振で完投してしまった。

1年目の快進撃を支えてくれたのはダンブさんこと、辻恭彦捕手だった。阪神にはもう一人辻佳紀さんという捕手がおり、こちらはひげをはやしているのがヒゲ辻さん。

ダンブさんには投手はリズム、30分ほど仮眠を取った。のちに投球の生命線となるム、と言われた。捕手から球

「軍資金もたつぷりありで15万円ずつ支給され、これは封を切らず、お袋の喜美に渡した。自分の小遣いになったのは1勝につき20万円というボーナスだった。

阪神入団が決まり、スポーツ紙の企画で村山さんと対談した。そのとき村山さんが野口野球選手はいつなんどき、事故

あるかわからない。それに備えて1勝ナンボという契約をする」とい「知恵をつけてくれたのだ。

球団も、まさか1年目から勝つとは思っていなかったのだ。1勝20万円をあんが、村山さんが持病の血行障害で投げられなくなった。ブルペンでは他に誰も投げておらず「豊、行け」となった。目の前に長嶋茂雄さん、王貞治さんがいた。長嶋さんたちが打席に立つと、そこだけ光ってみえた。

王さんは2三振に抑えた。問題は長嶋さんだ。これがミスタープロ野球か、と思いつつ、ストライクを取って追いこんだ。最後は内角高めに真つすべ。他の打者なら当たってもどん詰まり、普通に空振りする球だ。それをミスターはとらえた。



大洋戦で初完封をマークし、5勝目(1967年5月28日)

「元プロ野球投手」

「元プロ野球投手」

「元プロ野球投手」

「元プロ野球投手」

「元プロ野球投手」

「元プロ野球投手」

「元プロ野球投手」

中西哲生さんとは10年以性が大切だということも上のつきあいになる。我々が企画・運営にかかわる子ども向けサッカー教室で熱心に指導してくれたのがきっかけだ。姿勢や言葉の端々から「日本がワールドカップで勝つ」という強い信念を感じた。世界のメーカとシェアを競う私も強い共感を抱いたものだ。

視野広がる刺激

英成 どのつくりには、様々な分野から刺激を受けることが大切だ。世界と戦ってきた中西さんとの交流は視野を広げてくれる。メールなどは毎日のようにやりとりするが、サッカー教室など年2〜3回は必ず会っているか。教室では中西話をさせてもらっている。次に会えるのはいつか。かと思いつく。たなか・ひでなを解析してくれた。私よりニコン社長

ドリップコーヒー
モンカフェ
Kataoka
おいしさを世界から

トに身を包んだ体は練習通りに動き出した。
台湾でも大歓声
ポンポンを手に、軽やかなステップ、規律のとれた移動、キレのあるダンスをみせる。もちろん

上じた。この夏の練習は台湾公演に向けて猛特訓の日々。いつになく熱い夏を過ごした。
米国に平均



台湾公演は大成功に終わった

カニカアリンナ州セン近くの青山学院フットボールで活動する「サンシティポンズ」という情報だけを頼りに、リーダーとして。あとはチーム名「サンシティポンズ」は「サニシティポンズ」は街名だから、私たちは国名にしちゃう。96年1月、チームは誕生した。

何でも楽しみたい
食生活に気を使ったことばはない。大好きなお肉

白い同僚がいた。株式会社ナリストだったデービッド・アトキンソン氏だ。日本の銀行が抱える巨額の不良債権や業界の再編をいち早く的確に予測し、内外で注目を集めていた。
同年で大の日本好き。彼が文化財を補修する小西美術工芸社の社長に就任してから、プライベートでも会う仲になった。
2012年の初当選後、当時の太田昭宏国土交通相を交えて食事した。デービッドは「観光を成長産業にしないこともつたいない。日本ほど可能性のある国はない」と鼓舞してくれた。今夏、彼は、政府観光局の特別顧問に就任。その助言は国の観光政策に大いに活用されている。

私の履歴書

江 夏 なつ 豊 ゆたか

1967（昭和42）年の巨人との対戦。打席に迎えたミスターこと長嶋茂雄さんは内角球をいとも簡単に打った。遊撃内野安打に失策がからみ、二塁へ滑り込んだ長嶋さん。塁上にすくと立ち、パンパンとユニホームの土を払っている。

金田さんの教え

日の出の勢いで勝ち続ける高卒新人「江夏」の名はちまたでも売れ始めていた。その若造に抑えられていたなかでの安打。普通は「どうだ」といわんばかりにこちらを見返すとか、何らかのジョークがあるものだろう。

それがミスターにはなかった。江夏を意識しているのか、

ブルペンに一流の秘密

打者を見てタイムミング外す

「格好いいなあ」という感情。個人的に、すっかり長嶋フアンになってしまった。この機会に先輩たちのプレーをみて勉強しよう、とベンチでのもんびりしていたら巨人の金田正一さんにしかられた。「ばかやろう。ブルペンに」

柴田勲選手に本塁打を打たれながらも投げきって勝つた。巨人戦初登板初勝利。宿敵との戦いがここから始まった。巨人V9の3年目。打倒巨人が自分の使命となった。

この年、高卒組で唯一、オールスターに出場した。前半戦の働きが全セを率いる巨人・川上哲治監督に認められて監督推薦で選ばれた。当時の球宴は本当のスターばかり。



1年目のオールスター (④は王貞治選手)

と、練習の1球1球に意図があるのがわかった。金田さんにはもう一つ大事なことを教わっている。札幌遠征のときに夜のススキノで出くわして、ご一緒させていただいたときのこと。「豊よ、バッテリーを見ると金田さん。バッテリーを見るのは当たり前じゃないですか、と思いつながら聞いていたら、実はもっと深い話だった。

投げた225個。パ・リーグ1位の鈴木啓示（近鉄）の222を上回り、両リーグトップだった。シーズンが終わると、最優秀選手（MVP）など記者投票の結果が発表される。江夏が新人王という声もあったが、フタを開ければ武上四郎さん（サントリー）現ヤクルトだった。二塁を守りながらの打率2割9分9厘は立派だったが、自分としては直接対決で18打数1安打に抑えたのに、という思いもあった。以降、記者投票で決まるタイトルには興味

食と人の未来に

NIPPON

日本製粉

www.nippon.co.jp

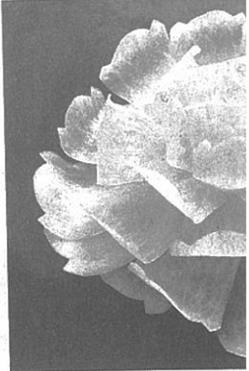
冷徹さと人間味

私と彼が特に共鳴したのは、リーダーとしての意思決定の考え方だ。基本は数字や事実に基づいた極めて冷静な分析。しかし、最終決断は直感や可能性、長期的なビジョンとみつなり（衆院議員）

日本が持つ潜在力を具現化する為には冷静な分析、具体的なアイデア、大胆な行動が重要だ。彼との交流は、刺激に満ちた貴重な時間だ。（おかもとみつなり「衆院議員」）

2012年の初当選後、当時の太田昭宏国土交通相を交えて食事した。デービッドは「観光を成長産業にしないこともつたいない。日本ほど可能性のある国はない」と鼓舞してくれた。今夏、彼は、政府観光局の特別顧問に就任。その助言は国の観光政策に大いに活用されている。

やアヤメなどを形づくるにシート「大根むぎ花」は、江戸の上に座つて連日、包丁を握つた。大根にみずみずしい花びらが美た。大根にしく、かつてはこの地域あて、上下の婚礼を彩った。戦後に、上つくり手が減つたため1と滑らせ



大根を厚さ0.2ミリのほどにむいて作る

3年、花8年」といわれるほど習得が難しい。今は100本をめぐらむぎの修業が終わり、花づくりに移る。1丁の包丁を使い、薄くむき、それを巻き上げて作るのが特徴

たあと、手で少し温めながら花びらのふくらみを調える。最後にもう一度、水に入れてシャキッとさせる。たっぷり水を含んだ大根は独特の透明感と輝きを帯び、前日からボタンの花を

私の履歴書

江夏 豊

プロ2年目の1968（昭和43）年、エースの座に向かつて突っ走った。今どきの「エース」はチームに何人かいる主力投手の一人、という意味に近い。だが本来はチームに一人だけで、その人を中心にローテーションが回るのがエースだ。

開眼

阪神のエースは村山実さんだった。プロでは8年先輩に当たり、関大から入団した59年に18勝。65年には25勝、66年には24勝で連続最多勝に輝いていた。記録だけでなく、天覧試合での巨人・長嶋茂雄さんとの対決など、記憶にも残る大エースだ。自分にとつては1勝1敗の契約を結んだらよいとか、

ボールの回転意識 制球力

林コーチに出会い、基本教わる

88四球もトップ。本塁打も27本喫した。自信があった右打者の内角へのクロスファイアも、少し甘くなるとスタンドに運ばれた。

「ボールの回転意識がわかってきた。自分もボールに対して丸くなり、素直になること。考え方が偏ったり、フォームのバランスがゆがんだりするとダメだよ」と林さん。確かに丸いもの同士が合わさるからきれいに回転するわけで、丸いものと四角いものが擦れ合ったらうまく回転するわけがない。そう考えた方々をキャッチボールから実践



「ボールに対して丸くなれ」と教えてくれた林義一さん（左）と金田正一さん（右）

この年は18年のプロ生活で最高の年になった。開幕3戦目、シーズン初登板こそ打たれたが、その後は快進撃。オールスターまでに14勝を挙げ、調子の上がらなかった村山さんらを抑え、ハーラーダビーのトップに立った。面白いように三振が取れた。8月8日の中日戦で1試合16奪三振のリーグタイ記録をマークした。足立光宏さん（阪急）現オリックス）の日本記録（当時）にあと1個と迫るものだった。

2桁奪三振20試合、1イニング3者三振20回、23イニング連続奪三振といった記録を作りながら、迎えた9月17日の巨人戦。奪三振記録の集大成ともいえる節目がやってきた。稲尾和久さん（西鉄）現西武）のシーズン奪三振記録353に、あと8個。立ち上がりから三振を積み重ねた。さて、新記録となる354個目を誰から奪うか。

京の椿山荘で開いたおひらき披露宴だ。会場側は当初「花の持ち込みは...」と難色を示したが、写真を見ると「せむやうてくください」となった。前日からボタンの花を

く付き合える秘訣。そつる。「せむやうてくを頼まれた感じさせてくれた一人がからきちんを心えたい」高校教諭時代に多くのバレーボール女子代表選手を輩出し、今は東北福祉大学の特任教授を務める国分秀男氏だ。

十数年前、仙台での経営の勉強会で座席が前後になつた。なぜ先生がこんな場にいるのか不思議で尋ねると「社長業を勉強しに来た」との答えが返ってきた。その意外性に引き込まれ、お互い帰りが遅いので、お互い自身のスタイルを確立し、どんな場所でも自分を演出して盛り上がった。そんな国分氏の人間は私の理想像にほかにない。（あおや・よ国分氏に教わったものならぬ。うじ）坂東太郎会長）

美しき旨し酒

天狗舞

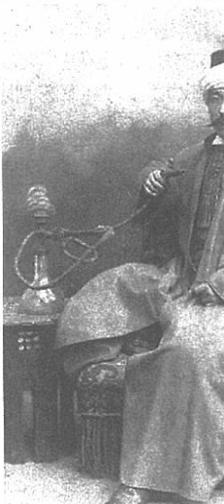
二年以上熟成させた純米大吟醸の長期貯蔵酒です。旨味のあるまろやかな風味と熟成した吟醸香が特徴です。

古古酒純米大吟醸

創業文政六年
株式会社 多酒造 天狗舞 検査大
●お酒は20歳になってから。飲み過ぎず、おいしく、適量で。

だ。実業家、民間外交官、養子に入った宗偏流茶道の家元など実に様々な顔を持つ彼は、私の祖父でもある。

彼に興味を持ったのは1975年、私が小学校6年生のときのことだ。



水タバコを手にする眞次郎。胸には皇帝から賜った勳章が光る（山田家蔵）

ととして義捐金を募ったのだ。晩年に生涯を語った回顧録「新月・山田眞次郎」でこのときの気持ちと義心に強き日本人と表している。

義捐金は当初、外貨送金する予定だった。その金も、皇帝のために日本文化の教育を依頼されたのは建築家、伊東忠太の地にとどまる。

ほかに重要な任務があった。皇帝のために日本文化の教育を依頼されたのは建築家、伊東忠太の地にとどまる。

私の履歴書

江夏豊

⑭ 自分をゼニの取れる選手なんだ。自分もあんな勝負がしたい」と熱望した。

1968（昭和43）年9月17日からの巨人との4連戦は天下分け目の大一番だった。巨人V9の4年目に当たる年。10ゲーム以上の差をつけられていた。阪神が猛追、2ゲーム差に迫り、甲子園に巨人を迎えた。

「王さんから取る」こだわわる

偉大なライバルに尊敬の念

記録 三振 奪

53」の更新もかかっていた。345個で迎えたこの試合。初回に2個、二回に2個、三回に2個、四回に王貞治さんに回って、この回2個目の三振を取った。よし、新記録だと思つてベンチに戻ったら、捕手の辻恭彦さんが「まだタイ記録や」。

新記録は王さんから取りたい人が多かった。そんな戦

相手だと全然態度が違うし、村山さんも気合が違つていた。マウンドと打席だけが光

た。マウンドと打席だけが光った。球場は二人だけのもの

になった。グラウンドにいる他の選手もそれで納得して

たし、ファンも同じだった。阪神ファンには阪神が負け

ても村山が長嶋を抑えればいい、巨人ファンにも巨人が負

けても長嶋さえ打てばいいという絶対



王選手から奪った三振。354個目のボス社。王選手から奪った三振。354個目のボス社。

森昌彦さんや、8番の高橋さんはややもすると三振を取ってしまふことになる。高橋さんにはバットに当ててくれ、お願いながら真ん中低めに投げ、二ゴロに打ち取った。打たせながら、単打一本でしのいで迎えた七回。やっと王さんに打席が回ってきた。

ネットではんこがすぐ届く

遠藤 憲一

ハンコヤドットコム 検索

最初からの酒徒

私は、海洋学者のクストーに憧れて北海道大学水産学部に進学。最初の帰省時に加美君の家に直行し、いかに北海道での大学生活が魅力的かを語った覚えがある。その結果、彼とは大学で、さらには卒業後、地域のリーグでもサッカーを続ける仲間になっ

級生が仮ては、地元の東京府八王子市で家業である観賞魚販売をレストランやガーデンングなどと複合的に発展させ、錦鯉業界のために日夜飛び回っている。

「本」として「本」の「本」を
 ムを開催した。
原画伝える思い
 ちひろ美術館（東京・練馬）の上島史子学芸員は「SNSやインターネッ
 ツトが普及した現在で
 見る経験も重要だ」と、専門館の役割を強調した。
 9館はこの日「絵本ミ
 ユージアム協議会」を設
 立。学芸員の交換研修や、
 展覧会をはじめとする共

美本絵

9館で協議会

シンポジウム「学芸員が語る絵本ミュージアムの楽しみ方」（長野県軽井沢町）



8～9月に開かれたイタ
 リア・ポロニーヤ国際絵
 本原画展（兵庫県西宮
 市大谷記念美術館）

になった」と、同館の枝松由子学芸員は言う。東京の板橋区立美術館や石川県七尾美術館など4、5館を巡回。国際的な流行や注目の新人作家も早く見られ、各館は多

私の履歴書

江夏 豊

1968（昭和43）年のペ
 ナントレースの行方を占う対
 巨人4連戦の初戦。王貞治さ
 んから、シーズン354個目
 の三振を奪って日本
 記録を更新した。要
 したイニングは27
 6回3分の1。それ
 までの記録だった稲
 尾和久さん（西鉄）
 現西武）の353個
 は404イニングを
 かけてのものだった。

闘 死

さて、試合は0-0のまま
 延長戦に入った。首位巨人と
 は2ゲーム差。絶対に落とせ
 ない。相手先発、高橋一三さ
 んも譲らず、迎えた十二回。
 1死一二塁で打席に立った。
 4連戦の最後に、もう一度先
 発する可能性があったから、
 早く決着をつけたかった。高
 橋さんの直球を振り抜き、二
 塁間を破った。二塁走者の
 吉田義男さんが本塁へ滑り込
 みサヨナラ勝ち。
 1ゲーム差。翌9月18日は
 グラブルヘッダーで、連勝なら
 阪神が首位に躍り出る。第1
 試合は村山実さんと堀内恒夫
 投手の投げ合いとなり、辻佳
 紀さんのサヨナラ本塁打で勝
 った。ついにゲーム差なし。
 第2試合。ここで乱闘事件
 が起こった。阪神の先発はジ
 ーン・バッキー。失策がらみ
 で先制されたあたりから、む
 しゃくしゃくしていたようだ。
 四回、追加点を許したあとだ
 った。王貞治さんへの投球が

巨人戦、中1日で2完封

「勝ちたい」の一心でマウンドに



乱闘後、王選手への死球
 で再び騒然＝ベースポ
 ール・マガジン社提供

深く、拳にタオルを巻いて出
 てきた。
 阪神はそのまま敗れ、一步
 役生活18年の一番の誇りだ。
 死闘を繰り広げた4連戦は
 阪神のエース交代の節目でも
 あった。チームに一人で、そ
 の投手を中心にローテーショ
 ンが回る存在。それがエース
 とすれば、この連戦の自分が
 そつだった。
 （元プロ野球投手）

2球続けて体に近いところへ
 行った。さすがの王さんも我
 慢できず、マウンドに詰め寄
 った。
 巨人ベンチから王さんの師
 匠である荒川博さんが飛び出
 し、バッキーにけりを入れる。
 殴り返すバッキー。これで右
 手を骨折、事実上選手生命を
 断たれることになった。相手
 の先発、金田正一さんは用心
 代わった権藤正利投手が王さ
 んの頭に当てて、再び騒然と
 なる。プロ野球ができた時か
 らのライバルである阪神巨人
 戦は「伝説の一戦」と呼ばれ
 る。選手もスタンドも熱く燃
 えた時代。その熱気が巻き起
 こした乱闘だった。
 は救援の中村稔さん。その力
 1ブを遊越えに運び、先制の
 2点打とした。その後、1点
 を加え3-0で完封勝ちし
 た。151球を放っていた。
 中1日で21回、290球を
 投げ、2完封。厳しい残暑の
 なか、もつたかただった。
 マウンドに立ち続けられ
 たのは「強い巨人に勝ち
 たい」の一心から。そして
 て自分ほどこにかく投げる
 ことが大好きだった。首
 脳陣に自分から投げたい
 と言ったことはあるけれ
 ど、肩、肘が痛くて投げ
 られませんでした。それが現
 は一度もない。それが現
 在だ。七回2死満塁で打
 席が回ってきた。マウンドに

創業33年の信頼と実績
大規模修繕・耐震補強工事をワンストップサポート！

- マンション大規模修繕工事
- 耐震診断・補強設計・工事
- 内外装・防水・給排水工事
- 個人宅リフォーム工事

お気軽にご相談ください！

新日本リフォーム
 ▼パンフレット・見積ご希望の方▼
<http://www.sn-reform.co.jp/>
 ☎ 0800-100-3241

に呼ばれて舞台のお手伝いをしたことがある。当時はキャバレーの舞台で落語や講談を演じる機会も多かったが、寄席と違って物語をじっくり聞いてもらうよりも、とにかくお客様を楽しませることが優先となる。

そこで貞水先生の口演に合わせる幽霊の格好をした前座が突然客席に現れ、お客様をびっくりさせるという演出を採り入れた。そのころ講談に若手が少なかったせいもあって、いつも私に声を掛けてくれた。黒っぽい着物にお面を付けて登場すると、驚いて怒り出すお客様もいる。先生は高

気さくな国宝

三笑亭 夢 太 朗

たり、一緒に地方公演に出掛けたりと、かわいがってもらっている。いま私は東西の寄席演芸14協会が所属する日本演芸家連合の会長を務めているが、理事時代に複数の協会員が共演する会を企画した。このときは予算がなく、貞水先生に出演料ゼロで出してもらえないかとお願いしたら

UUU
 正曆寺にルーツ
 酒といえは兵庫の灘や
 京都の伏見がまず思い浮
 かぶだろう。だが盆地を
 囲む山々から流れる清ら
 かな水に恵まれた奈良も

私の履歴書

江夏 豊



菩提院仕込みのため
 1月、正曆寺(奈良)
 地元の酒蔵が集う

つけたのが奈良漬だ。酒
 母(醃)に蒸し米などを
 3回に分けて加えること
 で大量の清酒を造る画期
 的な技術「三段仕込み」
 もこの頃すでに確立され
 ていた。

1980年代後半、30歳
 手前の時に、跡を継ぐた
 め、亡父に代わって社長
 を務めていた叔父に呼び
 戻された。当時は景気が
 信介さんや松澤一幸さん
 が主導し、井戸水や草花
 が含まれる水分など何千
 ものサンプルを調べた
 が、なかなか成果は出な
 かった。2年が経過した
 98年、仕込みの水を確保

減り、あるとき「もういい。
 甲子園はおまえのスタイルで
 やってくれ」と言われた。以
 来、阪神の使用球は縫い目の
 低いボールに替わった。
 ⑦
 あれは2年目のキャンプで
 のこと。ブルペンで村山さん
 の投球を見学しようとする
 と、ぱっと投球をやめてしま
 った。1年目は見せてくれて
 いたのに、なんて意地悪な人
 だ。一方では左腕が悲鳴をあげ、
 肩に激痛が走るようになって
 いた。3月のオープン戦のこと。
 朝起きると肩が痛くて、歯が
 磨けなくなった。高校時代か
 ら、疲れたと思っことはあつ
 ても、痛みを経験はなかった。
 あれだけ投げて、あれだけ
 ければならない。冷え込む晩
 秋のマウンドで、ろくに練習
 もせずに投げるのだ。肩にい
 いはずがない。
 5月、肩の痛みは我慢の限
 界を超え、和歌山・白浜の病
 院に1週間入院し、治療を受
 けた。わきの下に刺す注射の
 痛いこと。根本治療の
 方法はなく、だましまし
 何とかが15勝を挙げ、
 防御率1位となった。
 1力所悪くなると、
 体のあちこちが痛み出
 し、盲腸も患った。球
 団からシーズン中は手
 術を控えてくれといわ
 れ、オフに手術を受けた。す
 ると腹膜炎も併発して、
 入院は1カ月に及んだ。肩を
 かばって投げているうちに、
 翌年は肘を痛めた。現役生活
 18年のうち、五体満足で投げ
 られたのは最初の2年間だけ
 だった。

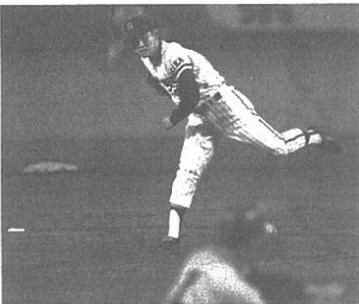
エース交代

阪神入団3年目の1969
 (昭和44)年、初めて開幕投
 手を務めた。大洋(現DeN
 A)・平松政次投手らのリレ
 ーに打線が沈黙、1
 失点の完投は爽らな
 かった。それでも、
 前年まで開幕投手を
 務めていた村山美さ
 んの時代から江夏の
 時代へと、時は確実
 に流れていた。

村山さんから受け継ぐ

うれしさ半分、寂しさ半分

やすくするために、縫い目が
 高い球を採用していた。
 自分はこの球が嫌い、運
 動具店の人に頼み、縫い目を
 たたいて低くしてもらって
 うれしい半面、目標がなくな
 ったような寂しさもあった。
 これは村山さんにけんか
 を売っていることになる。目
 自分を弟のようにかわいが
 り、プロとしての手ほどきを
 してくれた人。村山さんあつ
 てこそ江夏だと思っていた
 から複雑だった。



エースの座についたものの左
 肩は悲鳴を上げ始めていた

この年、阪神の監督が交代
 し、藤本定義さんから後藤次
 男さんに代わった。村山さん
 は32歳で投手コーチ兼任とな
 っていた。
 エース交代の「儀式」があ
 ったとすれば、阪神の使用球
 が替わった瞬間だったかもし
 れない。
 プロ野球の使用球は今のよ
 りで村山さんの文句の回数が

だが、自分が活躍するにつ
 れて村山さんの文句の回数が

エースの座は得たものの、
 ために1イニングでも放らな

元プロ野球投手)

八戸の恩師

吉田 芳明

私たちが遺暦を
 迎えた今年9月に
 開いた同窓会に
 は、130人ほど
 の同級生の輪の中
 に三浦先生の笑顔
 もあった。ただ東
 京での誕生日会
 年を重ねるごとに
 開くのが難しくなつてき
 た。私自身まだ十分な恩
 返しもできていないとい
 う思いもある。帰省する
 東京の学校に進学し、ま
 際に先生に会いに行つ
 わりの大人と比べても視
 野が広がった。先生の「中
 央に出なさい、世界に出
 て活躍しなさい」という
 スト社長

バンホーテン
 ココア
 Kataoka
 おいしさを世界から

て代わって、手にする
組みや編み細工の布、そ
して「タバ」と呼ばれる
樹皮布が発達した。
京都で染色家として創
作に取り組み私は、京都
市立美術大（現京都市立
芸術大）在学中に探検部



タバを彩色するマイシュ
(1978年、パプアニュー

訪れるため、飛行場から
南へ約5時間、延々と続
く白い浜を歩いた。目的
地に着くと、女たちがタ
バを延ばすため一定のリ
ズムでたたき棒を振り下
ろしていた。ロープには

約10分かけて一通りた
たくと1割ほど広くな
る。二つ折りにして再び
たたき、さらに四つ折り
にしてたたくと30分ほど
で最初の2倍まで延び

で害悪に見舞われると信
じられている。
■□■
結婚式・葬儀にも
タバを装うことは、模
様が示す氏族の由緒や誇
りを身に着けることだ。

私の履歴書

江夏豊

1970（昭和45）年、阪
神は後藤次男監督に代わり、
村山美さんが選手兼任監督と
して、登板した。監督就任が
内定し、真っ先に
「豊、決まったぞ」と
連絡をくれた。兄貴
と慕う村山さんを胸
上げしよう。そ
う決意したシーズン
だったが、アクシデ
ントに見舞われた。

球界は前年秋に発覚した黒
い霧事件で揺れていた。西鉄
（現西武）の投手が八百長を
働いたという疑惑から、野球
選手と暴力団との交際がスク
ープの標的となっていた。

球界揺らぐ事件で火の粉

不用意に反社会勢力から時計

時計は先輩に連れられてい
った兵庫呉姫路市の飲み屋
で、ファンを名乗る人にもら
ったものだった。「シーズン
401奪三振記録のお祝いに
百球を全力で走ったあとの
心臓バクバクの状態が、ずっ

作った」といって自分の腕に
つけていたものをくれた。そ
れが暴力団関係者だった。
時計の値打ちなど知らない
し、断れば角が立つ。不用意
だったかもしれないが、これ
を「交際」といわれても困る。

鈴木龍二セ・リーグ会長が奔
走し、兵庫県警の捜査結果な
どから、暴力団との交際とさ
れるようなことはなかったと
証明してくれた。にもかかわ

その火の粉が降りかかって
きた。6月「江夏の黒い交際」
として、暴力団関係者から百
万円相当の腕時計をもらっ

た。約10分かけて一通りた
たくと1割ほど広くな
る。二つ折りにして再び
たたき、さらに四つ折り
にしてたたくと30分ほど
で最初の2倍まで延び
りていた。ロープには

るわけにはいかなかった。チ
ームは首位巨人に食い下が
り、優勝を狙える位置につけ
ていたからだ。
必死に投げ続け、10月1日、
大洋（現DeNA）戦で、2
年ぶりの20勝。巨人に0・5
ゲーム差と迫って迎えた10月
征先の宿舎の部屋には、ウイ
スキーの瓶が転がり、窓
の棧に菓の小瓶がずら
り。菓を飲んで毎晩一
本空け、目の周りが黒ず
んでいた。そんな姿を見
ていたし、自分も日々苦
しかった。だからこそ、
余計に優勝したかった。

10日からの直接対決3連戦。
初戦に先発したが、王貞治さ
ん、柴田勲選手に本塁打を喫
して敗戦。中1日で先発した
12日も、七回途中4失点で負
けた。またも巨人に逃げ切ら
れ、V6を許した。

村山さんを担いでマウンドへ（左
から2人目が筆者、1973年）＝バ
ースボール・マガジン社提供

から阪神百貨店のスポーツ
用品売り場の店員の仕事
を命じられた。いろいろあつ
たし、社会勉強をしてい
た。スコミが面白くなって「勉強に
なったことは？」とこつこつ
聞いてきたが、何もないと答
えた。

その後、菅田さ
んは小説家に、私
は政治家への道を
歩んだ。現在、文
教族として初等教
育の重要性を訴え
ているのも塾での
経験が原点だ。聞けば菅
田さんの最新作も「寺子屋
だ」という。「どうやらお
互い、根っこはこの塾だ
ね」と会うたびに笑顔で
盃を交わす。（きはら・
みのも財務副大臣）

最初は戸惑ったが、ま
るで友達のように生徒と
みのも財務副大臣

（元プロ野球投手）

B.V.D. Ladies

SIMPLE but FUNCTIONAL

<http://www.fujibo.co.jp>

教育熱の根っこ

木原稔

その後、菅田さ
んは小説家に、私
は政治家への道を
歩んだ。現在、文
教族として初等教
育の重要性を訴え
ているのも塾での
経験が原点だ。聞けば菅
田さんの最新作も「寺子屋
だ」という。「どうやらお
互い、根っこはこの塾だ
ね」と会うたびに笑顔で
盃を交わす。（きはら・
みのも財務副大臣）

年生のとぎだ。彼はまだ
デビュー前で、同ジャンル
バイト先の学習塾で働く
先輩の講師だつ
た。

そこは進学塾で
はなく、公立中学
の生徒が通う補習
塾だった。やんち
やをしている子、
落ち着きのない
子、いじめなどが
原因で不登校の子
に加え、九九も怪
しいほど成績が芳
しくない生徒が大
勢集まっていた。それゆ
え、勉強を教える前に、
まずきちんと席につか
せ、いかに授業に集中さ
せるかが講師の腕の見せ
どころになる。

最初は戸惑ったが、ま
るで友達のように生徒と
みのも財務副大臣

横笛奏者を集める二重奏を聞き、魅力を再確認する取り組みを続けている。

津軽地方の平賀町（現・平川市）で生まれ、小さい頃から8月のねぶた祭りので太鼓をたたいてい



ねぶたで笛を吹く筆者（中央）

持ちを反映した重厚な旋律で、私が宴席で魅了されたものだ。下山囃子は一種の修行を終えた明るく軽快な気持を表し、使った笛も登山のものより約10秒短い。このように

小中学校時代は野球、高校時代はラグビー部に属した。将来は料理人になりたいと思って栄養士の専門学校に入った。東京に出て修業したい気持ちもあったが、コンテスト

まは認めてくれているよ。うだが、新しい試みへの風当たりは強かった。

来秋ニューヨークでしばらくの間の郷土芸能が共演するコンサ

私の履歴書

江夏豊

⑩ 江夏豊

ブン振り回すタイプ。パのベリにには野村克也さん(南海)や張本勲さん(東映)が控えていた。しかし加藤なら三振は取れる。

カウント1-1からの3球目、バックネット方向にフライが上がった。このとき捕手の田淵幸一に「捕るな」と言ったという話が伝わっている。

もつと派手なジェスチャーをしてもよかったが、ただだ、ほっとするのみ。田淵もあっさりしたもので、ボールを投げ返してベンチに戻る。一塁から帰る王貞治さんが慌てて球を拾って、前年の球宴からの奪三振を渡してくれた。

記録の背景にはスポーツ紙の記者の挑発があった。この年は球宴前まで6勝9敗。ファン投票で選ばれたのが申し訳ないほどだった。記者は「ような成績で出てきたな。ちょっとお客さんが喜ぶようなことをやってみな」とたきつけてくる。自分がお

三振連続奪9

宮球場のスタンドが、人っ子一人いないような静けさに包まれた。

前人未到 重圧破り達成

オールスター、観客喜ばせたい

セ・リーグの先発として登板し、有藤通世(ロッテ)、基満男(西鉄、以下球団名は当時)、長池徳二(阪急)を3者連続三振の立ち上がり。二回も江藤慎一(ロッテ)、土井正博(近鉄)、東田正義(西鉄)を三振に仕留めた。

最長3イニングと定められた規定でラストとなる三回も、阪本敏三(阪急)、岡村浩一(同)を三振に切った。

この場で訂正しておく。「捕るな」ではなく「追うな」と言ったのだ。最初から捕れない飛球だとわかっていて、追っただけ時間の無駄。それより自分は1秒でも早く終わって、異常なムードから逃れたい、という気持ちだった。

4球目の真ついで、バックトに空を切らせた。9連続奪三振。両手を上げて声援にこたえ、さっさとマウンドを降



4球目でバックトに空を切った

合わせると14連続奪三振。この年の第3戦でも1個奪い、記録は15個まで伸びた。最後は野村さんにちよこんと当てられてストップ。野村さんがバットを短く持って出てきたのには、思わず噴き出してしまった。

第1戦では二回に米田哲也さん(阪急)から3ランを放

食と人の未来に

nippon

日本製粉

www.nippon.co.jp

見極める力

役員で現在、生コンクリの流れを説くことと教

友康 入社から3年後、お互い別の地方支店に異動してもこの関係は続いた。業界再編が重なっても連絡は絶やさず、大事な判断の時は上村さんの言葉が生きた。

野吉 仕事以外でも年に数回は競馬場に行く間柄だ。穴馬狙いの私の予想は外れが多いが、上村さんはピタリと当てる。こちらから「競合相手売り込みに来たよ」といった声を時に耳にした。

他社の動きを教える(合会会長)

こころは「存じない方が多いと思う。20年ほど前に私が名付け、演奏を始めた木製の笛である。」

ハンガリー土産が起源
実はコカリナのもとに



コカリナを演奏するニューヨーク (11月、米ニュー) ©Timo

と「木」の別の読み方の「コ」をかけた。名前を付ける時、多くの人に吹いてほしいという思いが込み上げてきた。

コカリナは長さ8センチ、直径3センチの木の円筒型

さらにまろやかにした音は素朴でシンプルだが、木という自然素材の味が存分に現れていた。

当初は1オクターブと1音しか出ない1種類だったが、試行錯誤を繰り返して、長野での演奏の話を

た、五輪の表彰式会場でも演奏する機会を得た。子どもでも音が出やすい楽器の上、捨てられるはずだった木を再利用するコンセプトが功を奏した。

長野での演奏の話を押してくれた。黒木くんは真摯な性格で、思ったことをすぐに口にする私とは正反対。逆に相性が合った。

互いにスキーは初心者に。夏はバイト、冬は合宿で成長を競い合った。8、9月を除けば全ての期間で滑っていた。オー

私の履歴書

江夏豊

1973(昭和48)年のシーズンは村山美さんの引退試合が始まった。3月21日、甲子園での巨人とのオープン戦。上田二郎らとともに、ブルペンから送り出すとき、ぱつとひらめいて騎馬を組んで担いだ。感謝の気持ちを感じた。演出に、村山さんは泣いていた。

だが、そんなほのぼのとしたシーンの陰では監督人事を巡る派閥争いがあり、人間関係で疲れるようになっていた。阪神の監督は藤本定義さんから後藤次男さん、村山美選手兼任監督と代わり、この年は金田正泰さん。前年の途中から村山さんに代わり、実質的に指揮をとっていた。

監督人事巡りごたごた

シーズン最終決戦、優勝逃す

困ったことに、当時の阪神は監督候補が何人かいるとすると、江夏がついた方が政権を取る、という図式だった。阪神ネタに群がる関西のマスコミが、江夏がどうの、村山がどうのと面白おかしく書き立てる。あれだけ世話になった村山さんとの関係もぎくしゃくして、つらかった。

しかし、マウンドでは雑音をシャットアウト。優勝に向かって投げ続けた。V9のかる巨人だが、長嶋茂雄さんから主力が高齢化しつつあった。そこに阪神、中日が食らいついで。

8月11日、ヤクルトを3安



自身で達成した。マ

ただ、個人記録より、自分とはにかく優勝したかった。シーズン大詰めは10月20日。混戦から、頭一つ抜け出した阪神はマジック1として中日戦を迎えた。残り試合は2つ。この試合と甲子園での巨人戦のどちらかに勝てばいい。阪神入団7年目、優勝をつかみとれるところまで来た。

中日戦の先発には、この年、きた。一瞬、意味がわからな

魅せる、

パッケージジメーカ。

ザ・パック株式会社

http://www.thepack.co.jp

「ツートップ」

黒木くんはコミ ユニケーション能力が高くて誰でもすぐ仲良くなり、

星 尚 彦 社幹部は私たちを「ツートップ」と呼んだ。

黒木くんはコミ ユニケーション能力が高くて誰でもすぐ仲良くなり、

互いにスキーは初心者に。夏はバイト、冬は合宿で成長を競い合った。8、9月を除けば全ての期間で滑っていた。オー

ストリアの氷河でも技術向上を目指し合宿した。6人だった部員も60人と10倍に増やした。彼は3年

生でキャプテン、私は大

得した中村大地さんら、たぐさんのプロ棋士が集立った。私は40周年を迎えた将棋道場を席主として切り盛りしてきた。私が将棋を覚えたのは小学生の頃だが、ずっとへボ将棋だった。日立製

にのった翌年8月、感謝を込めて無料子供大会を開いた。応募者のひとりに小学2年の



八王子駅前にある近所の愛好家や子

えるなど仕事中の私に、テレビ棋戦の解釈や批評を話してくれる。適当に相づちを打っていたが、すぐく楽しそうだった。羽生さんは棋士を養成する奨励会に入って道場を卒業。15歳でプロに

あり、まじめて礼儀作法ができていた。友人が強い相手に遊ばれ、すべて駒を取られて負かされると、「次は僕がやるぞ」と挑戦し、逆に駒を全部取ってやり返していた。羽生さんの指導対局を

と転身した人生で忘れ得ぬ恩人が2人いる。ひとりは戦後日本の経営学ブームの立役者である野田一夫先生だ。ドラッカーの「現代の経営」を紹介し、米国より日本の方がドラッカー信奉者が多いといわれるブームを起こした。

現代経営研究会の中心人物の先生から私も叱咤激励、薫陶を受けた。耳に残っている言葉の一つが「フェッサー」。日本の大学教授にはプロが少な

に軸足をおく人が大多数で、フェッサー論をそこで実体験した。その後、静岡産業大学学長に就任。野田先生の薫陶を念頭に教育第一主義、学生のための大学にしようとして「大化け教育」を推進した。その頃、清成先生は法政大学総長として活躍、大学改革の極意を度々ご伝授いただいた。

私の履歴書

江 夏 豊

阪神入団9年目の1975(昭和50)年は前年に続き、12勝(12敗)にとどまった。痛めた肩、肘をだましました。の投球もさすがに限界だった。球威は衰え、制球と駆け引きで何とかしのいでいた。今なら12勝は立派なものだが、20勝を挙げて当然の当時のエースとしては「不振」だった。

契約更改なく「トレード」

力の衰え痛感「成績が全て」

このオフ、いつまでたっても球団から契約更改の呼び出しがなかった。江夏は金でもめる、と言われるのが嫌いで、「発更改をするために、毎年球団と内々に打ち合わせをしていたのだが、その連絡すらない。年が明けた1月19日。球団に呼ば

れて告げられたのは「トレード」だった。移籍話は急に出てきたものではなかった。奔放な言動で、球団に迷惑をかけたこともあったかもしれない。75年に就任した吉田義男監督とも、ソリが合っていたとはいえない。だが一番の問題は力の衰えだったと思う。プロは成績が全てだ。

自分のなかでは阪神への愛憎が渦巻いていた。人間関係にも疲れ、タイガースを出たいとも思った。半面、タイガースが俺を出すはずがない、という自負もあった。

「野村さんが一回食事をしようと言ってますが」

散々待たせて、年俸の提示

どころか、トレードとは。白克也監督は同じ関西にいて、分なりにタイガースを愛し、タイガースのためにやってきたつもりだっただけに、ショックだった。

その場は「考えさせてほしい」と言っただけで、球団の方針が変わるはずもなく、南海(現ソフトバンク)の江本孟紀投手らとの2-4のトレードが発表された。

自分の青春時代は阪神とともにあつた。自分はあくまで縦じまのユニホームの28番であつて、それを脱ぐときは野球を辞めるときなんだと思つていた。気持ちにぽっかりと穴が開いていたところに、知合いのスポーツ紙の記者から連絡があつた。

「野村さんが一回食事をしようと言ってますが」

ノムさん、ついに一言も一話をした。変なおっさんだなあ、と思いつつ、ひたすら野球の話をした。ノムさん、ついに一言も一話をした。変なおっさんだなあ、と思いつつ、ひたすら野球の話をした。

ノムさんは出てきた料理に箸もつけず、ひたすら野球の話をした。ノムさん、ついに一言も一話をした。変なおっさんだなあ、と思いつつ、ひたすら野球の話をした。

ノムさんは出てきた料理に箸もつけず、ひたすら野球の話をした。ノムさん、ついに一言も一話をした。変なおっさんだなあ、と思いつつ、ひたすら野球の話をした。

ノムさんは出てきた料理に箸もつけず、ひたすら野球の話をした。ノムさん、ついに一言も一話をした。変なおっさんだなあ、と思いつつ、ひたすら野球の話をした。



野村監督に引かれ南海移籍を決意(中央が筆者)＝ベースボール・マガジン社提供

ノムさんは出てきた料理に箸もつけず、ひたすら野球の話をした。ノムさん、ついに一言も一話をした。変なおっさんだなあ、と思いつつ、ひたすら野球の話をした。

ノムさんは出てきた料理に箸もつけず、ひたすら野球の話をした。ノムさん、ついに一言も一話をした。変なおっさんだなあ、と思いつつ、ひたすら野球の話をした。

ノムさんは出てきた料理に箸もつけず、ひたすら野球の話をした。ノムさん、ついに一言も一話をした。変なおっさんだなあ、と思いつつ、ひたすら野球の話をした。

ノムさんは出てきた料理に箸もつけず、ひたすら野球の話をした。ノムさん、ついに一言も一話をした。変なおっさんだなあ、と思いつつ、ひたすら野球の話をした。

ノムさんは出てきた料理に箸もつけず、ひたすら野球の話をした。ノムさん、ついに一言も一話をした。変なおっさんだなあ、と思いつつ、ひたすら野球の話をした。

ノムさんは出てきた料理に箸もつけず、ひたすら野球の話をした。ノムさん、ついに一言も一話をした。変なおっさんだなあ、と思いつつ、ひたすら野球の話をした。

ノムさんは出てきた料理に箸もつけず、ひたすら野球の話をした。ノムさん、ついに一言も一話をした。変なおっさんだなあ、と思いつつ、ひたすら野球の話をした。

(限定品)

INTERNATIONAL GOLD WINE CHALLENGE 2017 WINNER

IWCAインターナショナル ワインチャレンジ2017 SAKB部門 大吟醸酒の部 ゴールドメダルを受賞

大吟醸

究極の酔心大吟醸

お問合わせは(株)酔心山根本店 ☎0848(62)3251

フェッサー論

大坪 檀

現代経営研究会の中心人物の先生から私も叱咤激励、薫陶を受けた。耳に残っている言葉の一つが「フェッサー」。日本の大学教授にはプロが少な

に軸足をおく人が大多数で、フェッサー論をそこで実体験した。その後、静岡産業大学学長に就任。野田先生の薫陶を念頭に教育第一主義、学生のための大学にしようとして「大化け教育」を推進した。その頃、清成先生は法政大学総長として活躍、大学改革の極意を度々ご伝授いただいた。

じて、全国で初めて撮影から編集まで一貫して行う4Kシステムを整備した。

「どうもやっていないのは、むしろチャンス」

4Kの本放送は来年12月にBSで始まるが、地上野輝幸社長は意気込

にストックは120本近くあり、映像配信サービスの「ひかりTV」やCATVにも番組を販売している。

地方

生き残



大朝日放送 4K編集 初め

旅番組を再編集

インバウンド需要の高まりを背景に、コンテンツを直接海外に発信しようとする動きもある。札

私の夜

江夏豊

阪神から南海(現ソフトバンク)へトレードされたとき、実は巨人からも誘われた。阪神を見返したい自分として、乗り気だった。

固まる前に話が漏れて破談になったが、そもそもライバルの巨人に、阪神が出すはずもなく、むなし

ストップ

南海行きには都落ちの感があつた。阪神の本拠地、甲子園は連日4万、5万の大入りなのに、わずかに離れた阪急(現オリックス)の本拠地、西宮球場は閑古鳥が鳴いていた。鈴木啓示(近鉄)が「パ・リーグは寂しい」とぼやくのを何遍も聞いていた。

南海の本拠地、大阪球場も

ノムさん漏らした「革命」

降格に当初いら立つも燃える

南海の1年目は、投手人生のどん底だった。

南海の2年目、傷口に塩を塗られるような出来事が起こった。忘れもしない。近鉄の男」と呼ばれた巨人の宮田征典さんのことは知っていた。

南海の本拠地、大阪球場も

22

その中継ぎ、抑えてそれなりのサラリーがもらえて、まともな仕事というイメージだけでは、完投してナンボ、の商売だった。先発をさせてもらえない投手は二流であり、落ちこぼれだった。

まともな投手はきれいなマウンドに上がるもの。おれは勝12敗。阪神の最後の2年と救援でガタガタになったマウ



ノムさん

を覚えてくれたのは、ノムさん。革命を起して「革命」とい言葉だった。

ノムさんとは家が隣同士で、家族ぐるみの付き合いだった。自分は阪神8年目の74年オフに、奈良の有名料亭の娘さんの敏江と結婚して、佑希子、誠克という二人

の子を授かった。誠克の名付け親がノムさん、という間柄。試合から帰ったあと、ノムさんの部屋で夜明けまで野球談議をするのが日課だった。

ある晩のこと。空が白み始め、そろそろ部屋に帰って寝ようかとなったときに、ノムさんがぼそっと言った。

「なあ豊、野球界にいつ

泰然自若

酒井忠康

に発信している。最近はい信頼で結ばれていた。

和泉さんの忍耐強さを垣間見たのが、88年にノグチが他界し、日本で彼の財団を準備していたときだ。生前からニューヨークに個人美術館があり、当初は日本のアトリエの作品も全て米国に収

考委員を務めていた縁でお会いしたのがノグチの側と話し合った。実際に片腕だった和泉正敏さんだ。69年にノグチが香川県牟礼町(現・高松市)にアトリエを構えて以来、石工として作品制作を手伝っていらした。寡黙な職人肌の和泉さんと芸術家のノグチは互いに自分にはないものを相手に見いだしていた様子。固い信頼で結ばれていた。

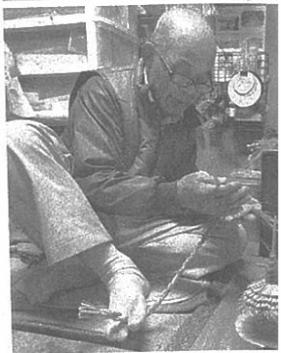
和泉さんの忍耐強さを垣間見たのが、88年にノグチが他界し、日本で彼の財団を準備していたときだ。生前からニューヨークに個人美術館があり、当初は日本のアトリエの作品も全て米国に収

手が油でベタつかない チキンの袋

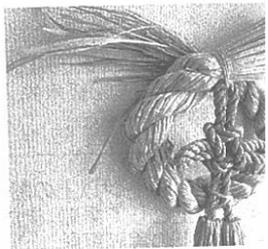
暮らしにくくく リンテック。

夢をつなぐシート技術 リンテック株式会社

工にす。
一本のわらを根元から
先まで4つに分ける。太
さによって亀の甲羅にし
たり、鶴の首にしたりと、
一本丸ごと無駄なく使
う。
私が住む愛媛県西予市



■わらをなう筆者。手
らぐるど亀
■しめ飾りは中央の宝
ントだ



いった。昔ながらの伝統
を残したいと思い、私が
わらぐるを西予市の宇和
米博物館に展示したの
は、1992年のことだ。
大分県で催されていた
わらぐる作りの大会に出
るヒシオンを...
に知り合ったが、それ以
来、毎年11月に越前ガニ
漁が解禁されると福井県
の三国かいわいで
小宴を開くグルメ
仲間だ。
小林さんはソフ
イステイケーション
ンとも言うつか、
非常に都会風の気
品を持った方だ。
折に触れて食事を
ともにするが、「こ
れは」という皿
に巡り合った時の表現な
ど、グルメリポーターも
顔負けのコメントがさら
りと出てくる。
印象深いのは2015
年、東京の赤坂の料亭「松
川」で焼きスッポンを食
べた際の一言だ。板前に
「死ぬ前にこれを食べさ
す。」
小林さんが額に汗
を浮かべながら、
牛肉の網焼き用に
備長炭の火をおこ
す。

私の履歴書

江夏 豊

南海(現ソフトバンク)を
追われたノムさん(野村克也
監督)は1978(昭和53)
年、ロッテに移籍した。野村
派の柏原純一は日本
ハムへ、そして自分
は広島へ移った。

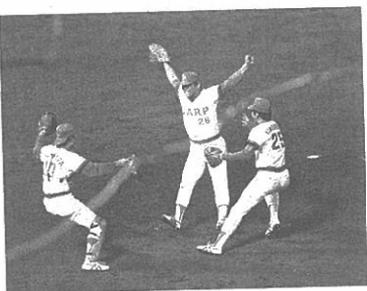
喜 歡

竹識監督は南海でも
プレーし、ノムさん
と親交があった。江
夏はどうか、と尋ね
た古葉さんに「まだ使える」と
ノムさんが太鼓判を押して
くれた。
広島での初めてのキャン
プ。自分としては珍しく、
たくたになるまで練習して、
休みの日に部屋でゆっくりし
ていると、古葉さんがきて「何
しとるんだ。休みだったら遊
びに行けよ」。面白くことな

古巣・阪神を抑え優勝

勝負事「やっぱり勝たなくちゃ」

ばいなのだ、ただ若いやつは
連れ回さないでくれ、と古葉
さんは言った。気分よく投げ
たら優勝だ、と思ったら、急
にぼーっとしてきた。生涯8
29試合の登板のなかで、あ
んな精神状態になったのはあ
の試合だけだ。
阪神で9年、南海で2年、
広島で1年、高校時代の3年
間を合わせると15年間、優勝
というものに縁がなかった。



プロ13年目で経験
する優勝に万歳

無失点に抑えたその裏、ギ
ヤレットの2ランで4-1と
なった。これで勝てる、勝っ
たら優勝だ、と思ったら、急
にぼーっとしてきた。生涯8
29試合の登板のなかで、あ
んな精神状態になったのはあ
の試合だけだ。
失策もあり、2点を失って
なお一打同点の窮地。だが、
自分の仕事は最後に1点勝っ
ていることだ。1死から佐野
仙好の二塁へのライナーに走

の記録を更新した。
75年の初優勝以来、4年ぶ
りの優勝を目指す広島勢は
止まらず、10月6日、マジ
ック1として、胴上げをかけ
た一戦に臨んだ。相手は古巣
の阪神。2-1とリードした
八回1死「池谷(公二郎)に
代わりまして、ピッチャー江
夏、背番号26」のアナウンス
が広島市民球場に響いた。
その優勝が目の前にあった。
九回、四球から走者をため、
代打の川藤幸三に適時二塁打
を喫した。阪神時代の弟分だ
った川藤は力関係からして、
10回対戦して1回も打たれな
いだろう。だが抑えるのしか
わいそうだし、打たれるのも
者が飛び出しケツツ。
捕手の道原博幸に飛びつい
た。阪神時代から巨人の優勝
ばかりみてきた。ビールかけ
をみては、ビールは飲むもん
だ、もったいないことをする
と思っていたけれど、自分た
ちがやれる立場になって初め
てわかった。
勝負事はやっぱり勝た
なくちゃいけない、勝っ
つてこそがどれだけすば
らしいことか、また、勝
つことがどれだけ難しい
か...。働いた人も働け
なかつた人も、主力であ
るうが協役であろうが、
選手も裏方さんも、みん
なが喜び合えるのが優勝だ。
いくら個人の勝ち星が伸びよ
うが、記録を達成しようが、
この喜びは味わえない。
さあ、次は日本シリーズ。
75年、阪急(現オリックス)
に敗れた広島にとって悲願の
日本一がかかるシリーズだ。
(元プロ野球投手)

高貴な美食家

自らも腕を振るわれ、
昨年の夏には小林さんの
軽井沢の別荘で一緒に夕
食をこしらえた。
小林さんが額に汗
を浮かべながら、
牛肉の網焼き用に
備長炭の火をおこ
す。
私は隣でサラタ
を作ったり、ウニ
をさばいたりし
た。2人とも真剣
そのもので、無言
だったのが心地よい時間を
過した。
美食家だけあって嗅覚
にも優れる。いまでも化
粧品の新製品は彼が香り
を確認して、OKがでな
いと商品化できないそう
だ。(えもり・やすまさ
|| 日華化学社長)

ドロップコーヒー
モンカフェ
Kataoka
おいしさを世界から

1万体制の人形を制作してきたなかの1体だ。
* * *
人形の「王朝絵巻」
これらの人形は、沖縄県名護市の「御菓子御殿」にある。そんな名護市内にある一沖繩歴



もちろん史料を参考にす
るが、衣装など細かな記録がないことがある。そんなときは、はる

ランクレン、仕事を求めて一家で沖縄市に移住した。家計を助けるために高

られた。東京と沖縄を往復し、人形教授免許を取
得。これが私の琉球創作
人形の原点である。

私の履歴書

江夏豊

1979(昭和54)年、近鉄との日本シリーズに臨んだ広島だが、大阪球場での1、2戦を落とし、苦しいスタートとなった。第2戦では七回のピンチに、山根和夫を救援した自分が打たれて負けた。

無死満塁、奇跡の脱出劇

日本シリーズ決戦で「最高傑作」

21 球
地元広島に帰って、カープが息を吹き返す。第3戦は自分が最後を締めて、逃げ切り。第4戦、第5戦は福士明夫、山根が完投、完封で制した。王手をかけ、第6戦からの舞台は再び大阪に移った。死んだと聞かされていたおやじと会ったのはこのときだ。第6戦で広島は敗れて3勝3敗となり、第7戦の九回「江夏の21球」へとつながっていく。



盟友衣笠の一言に救われた

登板した。七回、八回と抑え、迎えた九回。先頭の羽田耕一に初球を中前に運ばれた。近鉄としては1点負けている状況で最終回。この場合、先頭打者は簡単にアウトになってはいけないから、ボールをみてくるはず。それが自分が育ったセ・リーグの常識だった。野球の粗いパ・リーグでは通用しない。それをうっかり

こんなところに IKO No.493
画像検査装置に!
画像検査装置に使用される位置決めテーブルは、高い位置決め精度やメンテナンスの削減が求められます。精密ボールねじとCルーブリニアウェイを用いたTSLは非常に高い精度と長期メンテナンスフリーを実現します。
精密位置決めテーブルL
TSL
IKO 日本トムソン

小細工ができ、スクイズが考えられた。ふと、近鉄の三塁コーチの仰木彬さんを見た。仰木さんは個人的にも親しく、性格は知っている。マウンドからならむと、いつもにやと笑っていた仰木さんが、目をそらした。間違いない。スクイズを仕掛けてくる。しかし、どのカウントか……。駆け引きが始まった。

球目はファウル。このあとの2球の配球は自分の投球術の集大成となる「最高傑作」だった。5球目は膝元へのボールになる直球。決め球への布石だった。見逃し方を見て、同じコースから曲がってボールになるカーブを放れば、絶対振ると確信した。空振り三振で、まず1死。

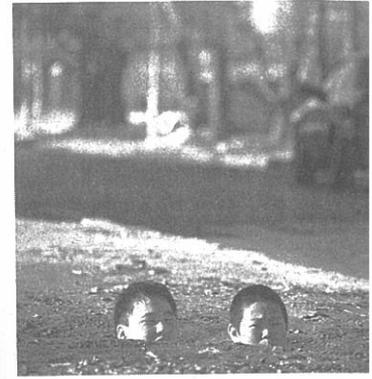
米国のメンター

己 裕 道 山
彼に意見を求めた。その度に米国の内向き志向を危惧していたのが印象に残る。
87歳とは思えないほど、彼は今も元気だ。テニスのアマチュアランキ

佐々木の小細工はありえず、あれこれ考えなくともよかった。問題は次の石渡茂だ。
小細工ができ、スクイズが考えられた。ふと、近鉄の三塁コーチの仰木彬さんを見た。仰木さんは個人的にも親しく、性格は知っている。マウンドからならむと、いつもにやと笑っていた仰木さんが、目をそらした。間違いない。スクイズを仕掛けてくる。しかし、どのカウントか……。駆け引きが始まった。

の薄型テレビが備えられている。
 ★★
 20年間で50回渡航
 「草原の国」という雄大なイメージで語られがちなモンゴルからは想像しにくいかもしれない。僕はこの20年間で50回ほどモンゴルを訪れ、豊か

モンゴルの今を伝える。日本で写真展を開いたり写真集を出したりする度、大きな反響をいただいた。



「コヒ初彦やまし」
 レーターが広がるホルゴ火山、同国中央部にあるオルホンの滝（赤滝）、イヌワシを巧みに操る鷹匠などを撮った。03年には地面から顔を出すマンホールチルドレン。一連の写真で第一回名取洋之助写真賞を受賞した

貧しい子どもたちの撮影したりしたこともある。それでも、人を撮るときはじかにコミュニケーションをとるよう心がけている。通訳をつけたのは最初の2回だけ。正面を向いてもらうため、モンゴル語を必死で覚えた。地方では、よく遊牧民

誰よりもはしゃいでいた大沢さんの姿が忘れられない。大事な試合になると、大沢さんはマウンドで「しっかり抑えろよ」「頑張れよ」と言った。自分はマウンドで「おちろ」と言われるのが大嫌いだ。「そんなこと言ったら、自分で放れよ」と何度もけんかしたものだ。

しかし、あれも大沢さんの勝利への執念の裏返しだった。この優勝で「江夏といえば優勝請負人」の呼び名が定着した。パ・リーグの最優秀選手(MVP)に選ばれた。広島時代の79年に続くもので、初の両リーグ受賞とスコミは騒いだ。しかし、自分は何とも思わなかった。25勝で401奪三振の記録を作った阪神の2年目でさえ取れなかったMVPだ。人の投票で決まる賞には価値が見いだせなかった。

チェム氏はカンボジア出身のカナダ国籍。ポルト政権の大虐殺時代に両親を亡くした。医学士で国を脱出し、難民として欧州に飛んだ。妻とチェム夫妻と夕食に出かけた夜。チェム夫人の目に突然、涙があふれた。「悲しい経験をいっぱいしたから映画は楽しいものしか観ない」。私は言葉を返せなかった。平和の重さを感じた。

私の履歴書

江夏豊

3年間プレーした広島を離れ、1981(昭和56)年、日本ハムに移籍した。前後期制を取っていたパ・リーグで、日本ハムは優勝を争いながら、あと一歩のところまで涙を飲んでいた。終盤の競り合いに弱く、1点差ゲームを落とすとしていた。弱点克服の切り札として大沢啓二監督に呼ばれたのだ。

最初はなんてひどい監督なのだろうと思った。べらんめえ調で口が悪く、手も早い。野球の技術を指導しているところなどみることがない。しかし選手たちは親分と呼んで、案外慕っている。投げ続けているうちに、そのわけがわかってきた。

大沢監督の器にほれ込む

打たれても「使った俺が悪い」

大沢さんが人に愛される理由。それを目の当たりにした。俺にこんな父親がいたらなあ、と思ううちに、大沢啓二という人間に完全にほれ込んでいた。

大沢さんが人に愛される理由。それを目の当たりにした。俺にこんな父親がいたらなあ、と思ううちに、大沢啓二という人間に完全にほれ込んでいた。

大沢さんが人に愛される理由。それを目の当たりにした。俺にこんな父親がいたらなあ、と思ううちに、大沢啓二という人間に完全にほれ込んでいた。



人情味あふれる大沢監督(左)に心酔した

緒に南海(現ソフトバンク)から出た柏原純一だけ。前年まで強打の広島にいただけ。そんな打線もソレイタ、クルーズの両外国人が合流するに、落差が大きかった。

大沢さんが人に愛される理由。それを目の当たりにした。俺にこんな父親がいたらなあ、と思ううちに、大沢啓二という人間に完全にほれ込んでいた。

大沢さんが人に愛される理由。それを目の当たりにした。俺にこんな父親がいたらなあ、と思ううちに、大沢啓二という人間に完全にほれ込んでいた。

Sunrise
 会計アウトソーシングは
 "Harmony"
 www.sun-inter.jp
 サンライズ・アカウンティング・インターナショナル

人情味あふれる大沢監督(左)に心酔した

人情味あふれる大沢監督(左)に心酔した

人情味あふれる大沢監督(左)に心酔した

人情味あふれる大沢監督(左)に心酔した

人情味あふれる大沢監督(左)に心酔した

人情味あふれる大沢監督(左)に心酔した

君は是に於て、自らの巨匠から相談を受け、獅子頭の修理や調達について手助けをする連絡役として、各地の獅子舞や鹿踊文化継承のために努力している。



山形・長井の黒獅子と筆者

「海外の美術館から依頼を受けたこともある。頼を受けたことある。依頼主はパリで欧州外の文化を紹介するケ・ブランリ美術館の学芸員だった。たまたま南仏で、日

江戸時代の作品や実際の舞を見学し、購入の契約が成立。長井の獅子頭がフランスに渡った。パリで、それぞれ獅子舞の伝統を守りたいという気持ちで協力してもらっている。

私より10歳ほど年長の岩本さんは話し上手で聞き上手。店互いの仕事や人生観について夜更けまで議論しても、最後には「絶対に間違えていい。頑張れや」と背中を押して元気づけてくれる。心強い応援団長だ。

プロ1年生の時、先輩に誘われ、岩本さんが以前に勤めていた鉄板焼きの店に食事に行つたのが出会い。会話を盛り上げ、居心地の良い場をつくる人柄にひかれ、常連になった。

私の履歴書

江夏豊

⑧ 広岡監督は玄米や自然食を勧めるなど、食事から管理していたものの、自身は痛風の持病があった。ある食事で「監督はこういうものを食べているのになんで痛風なの」と聞いてしまった。自分も痛風持ちだったのだ、何気なく尋ねたのだが、監督は気分を害し、席を立ってしまった。

広岡監督は玄米や自然食を勧めるなど、食事から管理していたものの、自身は痛風の持病があった。ある食事で「監督はこういうものを食べているのになんで痛風なの」と聞いてしまった。自分も痛風持ちだったのだ、何気なく尋ねたのだが、監督は気分を害し、席を立ってしまった。

「監督はこういうものを食べているのになんで痛風なの」と聞いてしまった。自分も痛風持ちだったのだ、何気なく尋ねたのだが、監督は気分を害し、席を立ってしまった。

「監督はこういうものを食べているのになんで痛風なの」と聞いてしまった。自分も痛風持ちだったのだ、何気なく尋ねたのだが、監督は気分を害し、席を立ってしまった。

心強いボス

田口 壮
選手が「田口がいてくれて助かる」と話していたとボスから聞き「方向性は正しいんだ」とうれしくなったこともある。

行動力と活力にあふれた彼に私も負けていられない。来季こそ1996年以来となるリーグ優勝を果たし、最高の土産話を手にまた夜更けまで語り明かしたい。(たぐち)

野球管理

「おまえを広島から取ったのは俺だ。俺が辞めるんだから、おまえも辞めろ」。変な理屈で、ト

越えたおっさんたちが、学生野球の選手みたいにコチコチになってやっている。それも、西武には森繁和

「おまえを広島から取ったのは俺だ。俺が辞めるんだから、おまえも辞めろ」。変な理屈で、ト

越えたおっさんたちが、学生野球の選手みたいにコチコチになってやっている。それも、西武には森繁和

越えたおっさんたちが、学生野球の選手みたいにコチコチになってやっている。それも、西武には森繁和

越えたおっさんたちが、学生野球の選手みたいにコチコチになってやっている。それも、西武には森繁和

越えたおっさんたちが、学生野球の選手みたいにコチコチになってやっている。それも、西武には森繁和

西武へ、初の2軍降格

固い規律に居場所失う



自分のような選手の居場所はな... (左は広岡監督)

板記録は米田哲也さんの949試合。今年、中日の岩瀬仁紀が954と更新したものの、1000試合は前人未到の領域であり、自分が唯一こたわった個人記録だった。

「ボス」と呼び、毎年オファローズ2軍監督

「ボス」と呼び、毎年オファローズ2軍監督

大沢さんが世話してくれた移籍先はなんと西武。弱いチームにいて強いチームをやっつけることを生きがいにして

大沢さんが世話してくれた移籍先はなんと西武。弱いチームにいて強いチームをやっつけることを生きがいにして

大沢さんが世話してくれた移籍先はなんと西武。弱いチームにいて強いチームをやっつけることを生きがいにして

大沢さんが世話してくれた移籍先はなんと西武。弱いチームにいて強いチームをやっつけることを生きがいにして

大沢さんが世話してくれた移籍先はなんと西武。弱いチームにいて強いチームをやっつけることを生きがいにして

大沢さんが世話してくれた移籍先はなんと西武。弱いチームにいて強いチームをやっつけることを生きがいにして

大沢さんが世話してくれた移籍先はなんと西武。弱いチームにいて強いチームをやっつけることを生きがいにして

IIJmioが選ばれるワケ

個人向けSIMカード シェアNo.1

※総務省「電気通信サービスの契約数及びシェアに関する四半期データの公表(2017年6月末)」

格安SIMは品質で選ぶ。

IIJmio

アイアイジェイミオ 検索

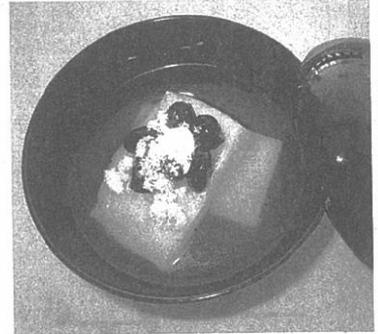
株式会社インターネットイニシアティブ

いたる大に、私任テ
である「母村」の味を再
現した全国各地の雑煮が
みられるからだ。

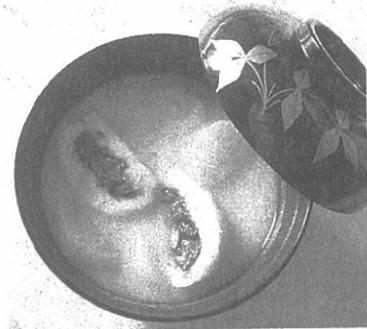
* * *

転動で感じた地域差

北海道釧路市生まれの
私は、父が国鉄マンだっ
た関係で、子供のころは
引越しが多かった。その
の当時から地域ごとの食



筆者が再現した、島根県(写真上)と香川県にルーツを持つ家の雑煮



えてる。例えば釧路市
鳥取の家々は、母村・鳥
取と同様に小豆の甘い汁
粉に角餅を入れて食べ
る。私はできるだけ母村

3分の1弱を占める北
陸地方の雑煮も道内各地
で見られる。サケやイク
ラの入った具だくさんの
雑煮は北海道特有と見ら
れがちだが、実は新潟県
にルーツを持つ家々に伝
承されたものだ。
一方、コンブ巻き、カ
ズノコ、なますなどが並

私の履歴書

江夏 豊

1984(昭和59)年限り
で、18年の現役生活に別れを
告げた。登板829試合、2
06勝158敗193セーブ
が生涯記録だ。

引退試合は85年1
月、スポーツ誌「ナ
ンバー」と、懇意に
していたライターの
永谷脩さんらの協力
で、東京・多摩市の
一本杉公園野球場で
行われた。福本豊や落合博満
ら仲間が集まり、小さな球場
に1万6千人のファンが来て
くれた。手作りの、いい引退
試合だった。

開幕直前まで杵争う

真剣勝負で引導、相手に敬意

勢30人くらいの投手が集まっ
た。そこから最終メンバー11
人に絞り込まれるのだ。試合
をやるたびに、ロッカーがお
通夜みたいに沈んだ。打たれ
た投手がカットされていく。
海に向こうは見る物、聞く
物すべてが新しくなった。監督
コーチは日本のように選手を
怒鳴ったりせず、練習でも細
かいことは言わなかった。

投手と内野陣の連携プレー
歳の自分より9歳若く、球も
速かった。最終的に球団はヒ
ゲラをとった。ゼネラルマネ
ジャーに呼ばれて行くと「お
疲れさん。もう君のチャレン
ジは終わった」。マイナーか
ら挑戦するならそれもよし、
指導者として勉強するなら支
援するといってくれたが、自
ら、ミートに徹し左中間寄り
にはじき返した。

向こうのマスコミの取材で
「対戦してみたい打者と
話していたのを、彼は知
っていたのだらう。遊び
でなく、こいつは本気で
アメリカまで夢を追いか
けてきた。その夢を砕く
なら、俺のバットで砕い
てやろうというスイング
だった。完全な真剣勝負
で、引導を渡してくれた。



夢は破れたが悔いはなかった—ベースボール・マガジン社提供

分はワンチャンスに賭けてき
たのだ、といつて断った。
踏ん切りをつけてくれたの
はレジー・ジャクソンに打た
れた中前安打だった。最後の
登板となったエンゼルス戦
で、レジーと対戦した。通算
563本塁打、ワールドシリ
ーズに強く「ミスター・オク
小憎らしいことに、レジー
はそのバットを差し出し「お
まえの夢はこれで吹っ飛んだ
んだ。持って帰れよ」。一度
も会ったことがなかった男
が、一番気持ちよくなって
れていた。そのバットは今も
自宅に飾ってある。
(元プロ野球投手)

遊

を? と訊ね そつに「次は勝つ」とい
られた際「小 っつて本当に私を負かず。
説、ではなく だらだら、いい加減そつ
思い立ったときから時代 に見えるが、実は有言実
小説が書きたかった。初 行男なのだ。
で、ふと某雑誌で「ユ
ニコーンの十年後」とい
う小説を書いたこ
とを思い出した。

男行実言有

かれこれ30年以
上前、私は作家以
前に音楽ライター
をしていた。20代
前半から30代まで
かかわったのがユ
ニコーンだ。ほほ
デビニューから解散
後のソロ活動まで、イン
タビニュー、ライブレポー
ト等、幾度あったらう。
あるプロモーションピ
デオの撮影のとき、奥田
民生氏が「ねえねえ、ピン
ツンヘアに赤のボーダ
デオ出てよ」といつてき
た。「大きなりボンつけ
て、浴衣も着よう」と。し
てしまつたのである。(か
さらにゲームだった私じ・よつこ作家)

世界が称賛した
日本酒の正統、生醸造り
DAISHICHI SAKE BREWERY SINCE 1752
福島県二本松市竹田1-66
0120-0999-077
お酒は20歳になつてから
大七
JAPANESE SAKE
DAISHICHI
www.daishichi.com

